

文部省選定

ころんだら自分で立ちます、ゆっくりと、
とおくても歩いていきます、ゆっくりと

原作 佐藤州男

新ちゃんがないた!

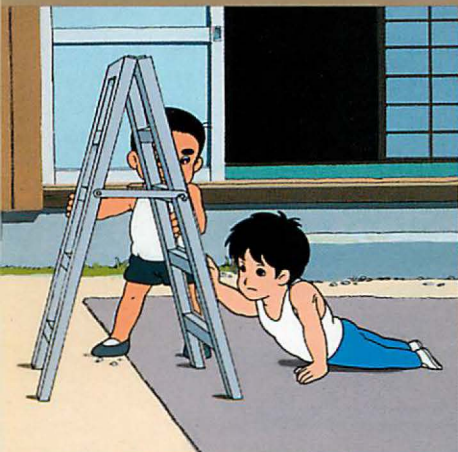
教育映画祭優秀作品賞



(税抜価格)

DVD-R 80,000円
16ミリ版 36分
税抜価格 210,000円
(C#6578)

企画 ■北九州市 ■北九州市教育委員会 ■北九州市同和問題啓発推進協議会



 **東映株式会社 教育映像部**
〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-1 ☎03-3535-3631 FAX.03-3535-3632

作品に寄せて

原作者・佐藤州男

「新ちゃんがないた!」は、ぼくの二冊目の本です。

[中略]

何が、生きて生き抜いていく勇気につながるのか。何がほんとうに人を強くするのか。何が、真の人と人のつながりをつくるのか。そのエキスを、ぼくは(中略)この一冊にこめたいと、書き続けました。

思いもかけず全国青少年課題図書に選ばれたこの本は、数十万の少年少女に読まれるという幸せをぼくにもたせました。

映画の内容

四肢性マヒという障害のため、病院の設備が整った浜なす学園に行っていた新ちゃん(土田新一)が四年振りて家に帰って来た。幼なじみのツヨシは、この日を一日千秋の思いで待っていたのだ。田上小学校5年生になった新一はツヨシと同じ2組に編入されたが、彼の行く手には様々な困難が待ちうけていた。

便所の問題や上級生・下級生からの様々ないやがらせ。ツヨシは新一をかばい、相手に向かって行くが、新一はツヨシをとめる。そして怒りのおさまらないツヨシに「ぼくのために悔しい思いをさせて、ごめん」と謝まるのだ。以前は泣き虫だったのに何故? 不思議に思ったツヨシが「浜なす学園で何かあったの?」とたずねると、新一は、「佐藤さんという高校生のお兄さんのお陰さ」と言って次のような話をする。

いつもメソメソしている新一に、ある日、車イスに乗った佐藤さんが寄って来て「泣いて元気が出るのなら、たくさん泣いた方がいい」と話しかけた。そう言われて新一は不思議に泣かなくなった。そうすると友だちがどんどん出来て、喧嘩もするようになった。すると佐藤さんは「喧嘩して自分が成長すると思ったら、どんどん喧嘩をすればいい」と言う。なるほどと思うと、新一は二度と同じ相手と喧嘩をしなくなり、反対に前よりも仲良くなって行った。こうして、ぼくは弱虫じゃなくなった……。この話を聞いてツヨシは感心してしまった。しかし、二人の前には、もっと、ひどい、いやがらせが待っていた。

毎年7月7日に行なう「たなばた小運動会」の打合せで「全校旗送り」は全員参加の種目だから、新一が出場しないのなら、5年2組は棄権とみなしたらどうかという意見が多数決で通ってしまったのだ。それを聞いた新一は「クラスの皆さんが許してくれるなら走る」と言う。こうして新一は5年2組全員の支持を受けて競技に出場することになった。

竹笹のバトンを受けて、新一は数歩走るとバツクリ倒れた。みんなはハッと変わったが、これはツヨシと新一が考えた作戦なのだ。日頃から鍛えている両腕を使って、すごい早さでホフク前進を始める。ズボンが破れ、ヒジをすりむき、新一は皆の声援を受けながら、見事、次の

そしていま、新ちゃんやツヨシたちは、カラーアニメとなって、さらにたくさんの人々の前で「躍動」してくれることになったのです。ぼくは(中略)感謝一杯です。

監督・矢吹公郎

原作を読んで涙を流しました。すがすがしい感動の涙です。自分が流した、あの感動の涙を、皆さんにも贈りたいと思って懸命に作りしました。

走者にバトンタッチしたのである。

そして二学期。夏休みの宿題で書いた新一の説書感想文が文部大臣賞に輝いた。「健全な精神は健全な肉体に宿るとい言葉がある。この言葉が本当なら、僕はどんなに努力しても健全な精神を持っていないことになる」という問題を提起し、浜なす学園の佐藤先輩の事例を引いて「健全でない肉体にも健全な精神が宿る。だから、僕にだって健全な精神が宿るのだ!」と新一は力強く訴えたのである。

そのお祝いの会が小学校で行なわれた。体育館のステージに「おめでとう土田くん」という横断幕が張ってある。その前で、新一の母親がお礼の挨拶をした。

新一のために、こんな素晴らしい会を開いていただき、また親切にさせていただいて本当にありがとうございます……皆さんは新一に、もっと頑張れとおっしゃっていますが、私にはもう十分なのです。四年間、私と新一は離れておりました。身をさかれるような日々でした。ごく普通の子でいいから、もう、ずっと一緒にいたい……無理をして病気になるって欲しくない。ですから、皆さんも新一を特別扱いにしないで、普通の友だちの一人としてよろしく願います……。

母の言葉を聞きながら、新一はボロボロ涙をこぼしていた。「新ちゃんも泣くんだね。どんなに意地悪をされても、顔色一つ変えなかった新ちゃん。うんと泣けよ」

田上小学校に帰って来てから初めて見せた新ちゃんの涙を見たたん、ツヨシも自分の両の目にドッと溢れて来た感動の涙を、もうどうしても我慢出来なくなっていた。

製作……東映株式会社

プロデュース……木村 滋 作画……香 西 隆 男
原作……佐 藤 州 男 美術……河 野 次 郎
脚本……矢 吹 公 郎 撮影……玉 川 芳 行
監督……矢 吹 公 郎 音楽……渡 辺 博 也

製作協力……矢吹事務所、スタジオ・ジュニオ

〈声の出演〉

土田新一……草 尾 毅 ツヨシ……坂 本 千 夏
その母……藤 田 淑 子 その母……青 木 和 代
佐藤先輩……古 谷 徹 会田先生……屋 良 有 作

関東営業所 東京都中央区京橋2-17-1 〒104-0031 ☎03-3535-3631
新潟出張所 新潟市東区前通り六番町 〒951-8066 ☎025-222-3091
関西営業所 大阪市北区曽根崎新地1-13-22 〒530-0002 ☎06-345-9026
広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730-0042 ☎082-249-3930
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
中部営業所 名古屋市中区錦3-24-3 〒460-0003 ☎052-971-0923
九州営業所 福岡市博多区博多駅中央街5-12 〒812-0012 ☎092-473-8541
東北営業所 仙台市青葉区二日町13-26-305 〒980-0802 ☎022-222-7613
北海道営業所 札幌市中央区南一条西7-4 〒060-0061 ☎011-231-1439

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101